

検査情報月報5月号 ▶ 概要版 ◀



▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、**検査情報月報**を発行しています。



医動物・食品中異物検査結果（令和3年度）

▶ 人の健康を害する、または不快感を与える昆虫、ダニ、寄生虫等の試験・調査・研究を行っています。その中の一つとして、各区福祉保健センターなどの依頼を受けて、昆虫類を中心に食品へ混入した異物の検査を実施しました。

主な結果 ▶ 食品中異物検査実績は1件でした。
▶ 内訳は**昆虫類1件**(チョウ目)で、ガの幼虫でした。

食品の苦情品等検査（令和3年度）

▶ 食品添加物担当では、福祉保健センター等に届けられた食品に関する苦情品等について、原因究明のために理化学検査を行っています。

主な結果 ▶ 検査依頼があったのは、16件28検体でした。
▶ 異物の内容は、**金属、包材に使用される樹脂類、食品のコゲ**などです。

食品中の放射性物質検査結果（令和3年度）

▶ 平成23年3月に東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故が起きました。市民の健康影響への不安に応え市内流通食品の安全・安心を確保するため、同年7月から食品中の放射性物質検査を行っています。

主な結果 ▶ 検体は、横浜市内産の農産物、横浜市内漁港水揚げの魚介類、横浜市内産の原乳、横浜市内で流通している食品、小学校給食(米、麦及び牛乳)で、合計439検体でした。
▶ 3検体(米(玄米)、しいたけ(生)及びたけのこ各1検体)から**放射性セシウム(Cs)**が検出されましたが、**基準値を超えたものはありません**でした。

横浜市衛生研究所WEBページ情報（令和4年4月）

▶ 衛生研究所は保健所と連携しながら、科学的・技術的支援機関として、市民生活に密着した健康・安全・安心に関する試験検査や調査研究を実施しています。また、これらの業務で得られた感染症、保健、食品衛生、生活環境衛生、薬事に関連する情報を、WEB ページなどで公開しています。

主な結果 ▶ 4月の総アクセス件数は**感染症関連の記事を中心に** 181,143件でした。